

＜主な各種奨学金一覧表＞

平成 30 年 8 月現在

■日本学生支援機構奨学金【貸与型】(学部生・大学院生対象)

奨学金区分	出 願 資 格	募 集 時 期	採用決定	貸 与 月 額	貸与期間	備 考
第一種奨学金 (無利子貸与)	<p><学部></p> <p>●平成 30 年度入学者</p> <p>①高校時の成績が平均 3.5 以上の者。 ただし、上記基準を満たさない場合であっても家計支持者が住民税非課税の者、生活保護受給世帯の者または社会的養護を必要とする者で学力基準を満たす者として取り扱うことができる。</p> <p>②高等学校卒業程度認定試験合格者。</p> <p>●平成 29 年度以前入学者</p> <p>本人の属する学部(科)の成績が全体の上位 1/3 以内の者。</p> <p><大学院></p> <p>学部並びに大学院における成績が特に優れている者。</p>	<p>1 年生・2 年生以上・大学院生</p> <p style="text-align: center;">4 月下旬</p> <p>【次年度大学院予約奨学生】</p> <p style="text-align: center;">10 月上旬</p>	<p style="text-align: center;">7 月中旬</p> <p>【次年度大学院予約奨学生】</p> <p style="text-align: center;">12 月下旬</p>	<p><学部></p> <p>●平成 30 年度以降の入学者</p> <p>(自宅) 最高月額 54,000 円、 最高月額以外 20,000～40,000 円から選択。</p> <p>(自宅外) 最高月額 64,000 円、 最高月額以外 20,000～50,000 円から選択。</p> <p>●平成 29 年度以前の入学者</p> <p>(自宅) 30,000 円、54,000 円 から選択。 (自宅外) 30,000 円、64,000 円 から選択。</p> <p><大学院></p> <p>修士 50,000 円、88,000 円 から選択。 博士 80,000 円、122,000 円 から選択。</p>	最短修業年数	<p>詳しいことは「募集説明会」で説明しますので、本人が必ず出席すること。</p>
第二種奨学金 (有利子貸与)	<p>1 年生…高校時代の成績が平均水準以上の者。高等学校卒業程度認定試験合格者。</p> <p>2 年生以上…大学の成績が平均水準以上の者。</p> <p>大学院生…学部並びに大学院における成績が優れている者。</p>		<p><学部></p> <p>20,000～120,000 円までの 1 万円単位の金額の中から選択。 ※薬学部については 2 万円の増額貸与ができます。</p> <p><大学院></p> <p>5 万、8 万、10 万、13 万、15 万円から選択。</p> <p>○ 貸与月額は選択制。 ○ 年 3 % を上限。 「利率固定型」または「利率見直し型」から選択。</p>			
入学時特別増額貸与奨学金 (有利子貸与)	<p>日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を受けることができなかった者 など</p>	4 月下旬	7 月中旬	<p><学部・大学院></p> <p>10 万、20 万、30 万、40 万、50 万円から選択。</p> <p>○入学時のみの増額貸与。</p>	入学時のみ	<p>第一種又は第二種に付加して貸与</p>

※他に、緊急採用(無利子)及び応急採用(有利子)の奨学金制度もあり。出願資格としては、家計支持者が失職・破産・病气・死亡又は火災・風水害等により緊急に奨学金が必要になった場合、随時の申込ができます。(ただし、事由が発生したときから 1 年以内)

■日本学生支援機構奨学金【給付型】

※給付奨学金は、大学入学後の募集はありません。高校で予約奨学金の申請をしてください。

■その他各種奨学金（大学経由で出願するもの）学部生のみ対象

※募集・採用決定の時期、貸与月額、募集人数については毎年変更の可能性があります。

奨学団体名	給付 貸与	出 願 資 格	募集時期	採用決定	月 額	貸与期間	学内選考 (推薦数)	併用
熊本県育英会	貸与	●本人の生計を主として維持する人が熊本県内に居住していること。 ○心身が健全で、人物・学業とも優れていること。 ○学費の支弁が困難であること。	4月上旬	8月中旬	35,000円/月	最短修業年数	無	× (給付可)
熊本市奨学会	貸与	●熊本市内に居住する者の被扶養者であること。 ○経済的理由に拠り修学が困難であると認められること。 ※1年生のみ対象 200,000円(初回加算)	4月上旬	6月上旬	(自 宅) 51,000円/月 (自宅外) 61,000円/月	最短修業年数	無	× (給付可)
熊本市奨学会 (家計急変)	貸与	●熊本市内に居住する者の被扶養者であることで、各世帯の家計状況が次のいずれかに該当すること。 ・火災風水害等：火災、風水害の天災による家屋への被害（全焼・半焼・全壊・半壊） ・破産：扶養者の事業失敗による破産 ・失職：主たる主計者が会社側の都合による解雇により失職 ・死亡：主たる生計者の死亡 ・入院：主たる生計者の入院又は長期自宅療養による世帯収入の減少 ・離婚：扶養者の離婚による世帯収入の減少	6～2月	随時	いずれか選択 51,000円/月 25,500円/月	申請した日の属する月から当該年度3月まで	無	× (給付可)
宮崎県育英資金	貸与	●本人の生計を主として維持する人が宮崎県内に居住していること。 ○経済的理由により学費の支弁が困難であると認められる者。	4月上旬	6月上旬	いずれか選択 ①63,000円/月 ②48,000円/月 ③32,000円/月	最短修業年数	無	× (給付可)
宮崎県奨学会	貸与	●宮崎県に本籍を有する者、又は主たる生計維持者が宮崎県内に居住していること。 ○学業・人物ともに優秀かつ健康で、学費の支弁が困難と認められる者。	4月中旬	6月下旬	25,000円/月	最短修業年数	無	× (給付可)
山口県ひとつくり財団奨学センター	貸与	●山口県内に生活の本拠を有する者の子女で、大学に在学している者。 ○向学心に富み有能な素質を有し、経済的理由により修学が困難と認められる者。	4月中旬	7月中旬	52,000円/月	最短修業年数	無	× (給付可)
鶴友奨学会	給付	●申請者ならびに、生計を維持し共にしている家族が熊本県内に居住していること。 ○人物、学業ともに優れかつ、健康であって、奨学資金の給付が必要であると認められること。	4月下旬	6月下旬	30,000円/月	1年間	無	○
壽崎育英財団	給付	●申請者と生計を共にしている家族で主たる家計を維持している者が九州地方に居住していること。 ○大学(学部のみ)に在学し、人物・学業とも優れ、かつ健康であって奨学資金の支給が必要であると認められること。	4月下旬	5月下旬	10,000円/月	1年間 (継続の場合あり)	無	○
内村チカ育英財団	給付	●家族が熊本県内に居住していること。 ○大学に在学し、人物・学業とも優秀かつ健康な者。	4月下旬	6月上旬	50,000円/月	1年間 (継続の場合あり)	無	× (貸与可)
河内奨学財団 <薬学部のみ>	給付	●学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な学生のうち薬学関係の学部 ¹ に学ぶ大学1年生。	4月下旬	6月上旬	40,000円/月	最短修業年数	有 (5名)	× (日本学生支援機構は可)

戸部眞紀財団	給付	<p>●化学、食品科学、芸術学の分野を修学していること。</p> <p>○3年生以上に在籍。</p> <p>○年齢が4月1日現在で30才以下の者。</p> <p>○向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者。</p> <p>○学資の支弁が困難と認められる者。</p> <p>○奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者。</p>	4月上旬	7月上旬	50,000円/月 ※併給(給付型)の場合、半額となる場合がある	1年間	無	○
中村積善会	貸与 + 給付	<p>●出願時に40才を超えていない者で、品行方正、学術優秀で経済的理由で修学が困難と認められる者。</p>	5月中旬	7月上旬	80,000円/月 貸与：50,000円 給付：30,000円	最短修業年数	有 (1名)	×
森記念奨学金	給付	<p>●日本国内の大学及び大学院に在学し、食品科学に関する分野を専攻、研究している者のうち、学業・人格ともに優れた者で、経済的に学業の継続が困難と認められる者。</p>	5月中旬	7月下旬	30,000円/月	1年間	有 (5名)	× (日本学生支援機構は可)
日本の翼奨学金 (操縦課程専攻のみ)	給付	<p>●私立大学のパイロット養成課程に在籍する学生。</p> <p>○自家用操縦士の技能証明を取得済み、もしくは当該年度9月末までに当該技能証明を取得する見込みのある者、かつ当年1月1日時点において事業用操縦士(単発)の技能証明を未取得の者。</p> <p>○心身ともに健康であり、かつ品行方正で学業及び飛行訓練課程における成績が優秀な者。</p> <p>○将来、日本の航空ネットワークのためにパイロットとして貢献する意欲の高い者。</p> <p>○経済的な援助を必要としている者。</p> <p>○有効な航空身体検査証明書を保持している者。</p>	6月中旬	10月中旬	5,000,000円/年 ※3回に分けて支給 第1回：受給決定時 1,000,000円 第2回：単発修了時 2,000,000円 第3回：多発修了時 2,000,000円	1年間	有 (一)	× (給付可)
清川秋夫 育英奨学財団	給付	<p>●鹿児島県内の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者のうち、第一次産業に貢献する志を持つ学生。</p> <p>○経済的に学業の継続が困難であること。</p> <p>○第一次産業(農業・畜産業・水産業)。</p>	6月中旬	8月下旬	100,000円/年	1年間	無	○
原田記念財団	給付	<p>●佐賀県に関係のある者又はその子弟で次の何れかにも該当する者。</p> <p>○ポンプ産業に関係の深い水力学、流体力学、流体機械等自然科学の分野に興味を有する学部生で将来社会の中核人物になりうる素質のある者。</p> <p>○学業人物ともに優秀で、学費の支弁が困難と認められる者。</p>	6月上旬	9月中旬	22,000円/月	最短修業年限	有 (1名)	×
原工学育英奨学金	給付	<p>●工学系学部で学ぶ者。</p> <p>○3年生に在籍。</p> <p>○募集年度4月1日時点で年齢30歳以下であること。</p> <p>○経済的な理由により学費の支弁が困難であること。</p> <p>○就学状況及び生活状況について適時報告できること。</p>	6月上旬	7月下旬	480,000円/年 ※2回に分けて支給	2年間	無	○
日本教育文化財団 奨学生	給付	<p>●学業優秀・品行方正であり、経済的な理由で学費の支弁が困難な者。</p> <p>○1年生に在籍。</p> <p>○募集年度4月1日時点で年齢25歳以下であること。</p> <p>○就学状況及び生活状況について適時報告できること。</p>	6月上旬	7月下旬	240,000円/年 ※2回に分けて支給	最短修業年限	無	○

ダイオーズ記念財団	給付	<p>●大学で学ぶ将来の夢を実現させるために挑戦する意欲を持った学生。</p> <p>○2年生以上に在籍。</p> <p>○前年度までの成績（GPA）が、3.0以上のもの。且つ累計 GPA の標準が 3.0 以上</p> <p>○所得要件</p> <p>・給与収入世帯：世帯合計年収 600 万円未満 給与収入以外：所得 340 万円未満</p>	4月上旬	7月上旬	10,000 円/月	1年間	無	○
米濱リンガーハット財団奨学生	給付	<p>●鳥取県・長崎県内の高校を卒業し、大学に在籍する者。</p> <p>○2年生以上に在籍。</p> <p>○主催する年2回の報告会に出席できること（奨学金の給付）</p> <p>○前年度までの成績（GPA）が、3.0以上のもの。且つ累計 GPA の標準が 3.0 以上</p> <p>○所得要件</p> <p>・給与収入世帯：世帯合計年収 600 万円未満 給与収入以外：所得 340 万円未満</p>	4月上旬	7月上旬	20,000 円/月	1年間	無	○
鷹野学術振興財団	給付	<p>●チャレンジ精神に富み、学業優秀かつ品行方正な学生のうち、「科学技術関係」を専攻している学生。</p> <p>【「科学技術関係」の範囲】</p> <p>電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学 化学関連、医療機器関連、健康・福祉関連、環境・エネルギー関連、農学・機能性食品</p> <p>○1～3年（6年制学部の場合は1～5年）に在籍。</p> <p>○卒業後は「製造業への就職を希望」していること。</p> <p>○過去に当財団の奨学生に採用されたことがないこと。</p>	4月上旬	6月下旬	50,000 円/月	1年間	無	○
林レオロジー記念財団	給付	<p>●「食品産業に関する」学問を習得又は学術研究を志す理学部・工学系（機械・精密・システム工学・IT技術等）若しくは農水産学部・生命科学部系等を対象とする奨学金。</p> <p>○当該年度4月に学部3年若しくは4年に進級する人。</p> <p>○品行方正で学習意欲の高い人。</p> <p>○学業成績が一定水準以上の人。</p>	10月～11月	2月下旬	30,000 円/月	最短修業年限	有 (1名)	○
あしなが育英会	貸与 + 給付	<p>●保護者（父又は母）等が、病気または災害（道路における交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡したり、または保護者が著しい障害を負った家庭のこどもであること。</p>	4月上旬	6月下旬	70,000 or 80,000 円/月 (内給付は3万円)	最短修業年限	無	○
交通遺児育英会	貸与	<p>●保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、もしくは重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生であること。（申込時25歳までの人）</p>	4月上旬～10月中旬	申込の約1ヶ月後	<p><学部> 4万、5万、6万円から選択 ※入学時一時金 40万、60万、80万円からの希望選択</p>	最短修業年数	無	○

※上記以外の奨学金については、各自で各都道府県・市町村の教育委員会等にお問い合わせください。

※奨学金に関する募集・採用結果・連絡事項等は、すべて各キャンパスの掲示板を通じて行います。